

議会報告会 会場報告書

担当班： 第3班 班代表者：大西

概 要			
地区名 : 大山 日時 : 令和5年11月15日(水) : 19:30~ 場所 : 大山緑の会館 参加人数 : 11人(男11人・女 人)	【出席議員】	(1) 開会あいさつ : 大西 (2) 議会報告 : 安井 (3) 質疑応答 : 全員 (4) 意見・提言等 : (5) 閉会あいさつ : 渡辺	挨拶・総括 : 大西 司会進行 : 隅田 報告 : 安井 記録 : 渡辺 前田 会場(マイク) : 萩原

【主な質疑】

質疑・意見(第一部 議会報告について)	回 答
桜協会への補助金が出されているが、継続的な支援が必要である。	市内には多くの桜の木があり病気が進行しているため、継続的な支援必要性は認識しています。また、桜並木整備を推進した兵庫県にも課題として認識してほしいと考えています。
(仮称)今田こども園整備の補正予算は説明していただいたのが最後か。	今回の審議説明内容の以降に、カドミウムの汚染が見つかり、その処理のための補正(10月31日)が組まれました。
説明のあった事業構想大学との連携による企業支援の内容は。	事業が始まったばかりであり、今後取り組みの中で具体的な支援内容が決まっていくと認識しています。
少子化対策の結婚祝い金に事業について、大山地区でも若い世代に住んでほしい。周辺部全体にやってほしい。	議会でもそのような意見も出されています。今後対象地区の見直しも考えられます。

議会報告会 会場報告書 2部 担い手不足

大山地区 1班

A こんな地域になったら良いな

【参加者意見・ソフト】

- ・大山スイカ、天内芋、特産の拡大
- ・農業で暮らせる地域
- ・住んで良かった、今後も住んでいきたい、笑顔になれる地域
- ・小学生がたくさんいる地域
- ・やりたい事が実現できる地域

【参加者意見・ハード】

- ・特になし

B Aの達成に足りない地域の担い手

【参加者意見・ソフト】

- ・農業専業で生活できる農家
- ・集まれる場所を作る人

【参加者意見・ハード】

- ・特になし

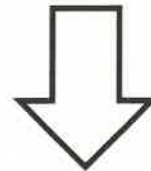
C Bを増やすためのアイデア・提案

【参加者意見・ソフト】

- ・情報発信
- ・特産品の収穫体験、地元の店とコラボ
- ・百姓の準公務員化（生活保障）

【参加者意見・ハード】

- ・特になし



理想の地域の将来像は

B不足している担い手は

「小さくても稼げる農家」 で

C担い手不足を解決するためには

「情報発信や特産物の収穫体験、技術を伝えること」 で

A将来的にこの地域は

「人の交流・農作業が盛んにみられる地域」 なる

【考察】参加者の意見から見えてくるもの

- ・「日中に人の姿がある地域」をなりたい姿とした。不足する担い手は農業者との声が多くあり、解決は難しいとの意見や特産の振興や外部に向けた積極的なPRの必要性についての意見が出た。
- ・地元の大山スイカ、天内芋などで生活ができ、農業で暮らせる地域の声や、多くの子どもがいて、これからも住んでいきたいまちを望む意見が出た。

議会報告会 会場報告書 2部 担い手不足

大山地区 2班

A こんな地域になったら良いな

【参加者意見・ソフト】

- ・子どもが多く、みんな元気で明るい
- ・相手をリスペクトできる
- ・耕作放棄地・遊休農地が少ない
- ・桜堤がきれいで一昔前の大山に戻る

【参加者意見・ハード】

- ・特になし

B Aの達成に足りない地域の担い手

【参加者意見・ソフト】

- ・農作業ボランティア
- ・都会から農業に興味のある人を引っ張ってくる
- ・夢を語るリーダー

【参加者意見・ハード】

- ・特になし

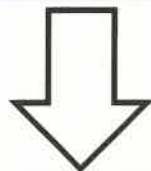
C Bを増やすためのアイデア・提案

【参加者意見・ソフト】

- ・「さともん」に農家との連携を依頼
- ・神戸大学「実践農学入門」の受入れ
- ・農作業ボランティアを募る
- ・関係人口を増やす

【参加者意見・ハード】

- ・特になし



理想の地域の将来像は

B不足している担い手は

「農業者や夢を語るリーダー」 で

C担い手不足を解決するためには

「関係人口の増加、大学との協力体制構築、農業ボランティアを募集する」 で

A将来的にこの地域は

「桜堤がきれいで、耕作放棄地が少ない一昔前の大山のような地域になる」

【考察】参加者の意見から見えてくるもの

- ・ソフトでは、子どもが多く元気な地域であってほしいという声や、農地を守るために作業ボランティアや農業に興味のある人を呼び込むなどの意見が出た。また夢を語るリーダーや関係人口の増加が望まれ地域活性化への思いが強いと考える。